

三機工業グループ 100年のあゆみと技術の発展

1925~ 創業期・技術の夜明け

東洋レーヨン
(東レ) 滋賀工場

三井本館

●実績 ●開発

1925~

- 暖房、衛生、建材などの事業を開始
- 電気設備の事業開始
- 東洋レーヨン(現 東レ株式会社)の滋賀工場と青森製氷株式会社の冷蔵倉庫の草創期の2大工事を施工
- 日本初の全館冷房設備を「三井本館」に施工

1930~

- 三機式ビル用塵芥焼却炉を開発し、三信ビルディングに設置
- 米国キャリア・エンジニアリング社と共同で東洋キャリア工業を設立し、冷房設備工事を開始
- 日本生命館(現・高島屋日本橋店)総合設備施工
- コンベヤの製造開始
- 日本初の受電圧に特別高圧22kVを採用した「第一生命本館」を施工

1940~

- 米国ドル社、オリバー社との鉱業化学用機械の販売契約を結ぶ
- 鶴見工場で航空機部品製造開始

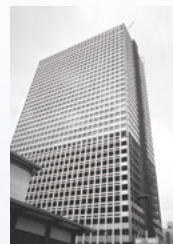
三機工業 社名の由来



旧三井物産株式会社の機械部を母体として誕生したことから、「三機工業」と名付けられました。

初代社長 安本明治郎

1950~ 戦後復興・高度経済成長期を支えて

国立代々木
競技場(当時)霞が関
ビルディング

6S サッシ



クリーンルーム

1950~

- 日本初の全館蛍光灯照明を採用した「大正海上本社ビル」を施工
- 都市環境衛生への対応として、し尿処理施設などを手がける
- 第2次南極地域観測隊にローラコンベヤを納入

1960~

- 「国立代々木競技場」の空調・衛生設備を施工
- 日本初の超高層ビル「霞が関ビルディング」の空調・衛生・電気設備を施工
- 規格型「6Sサッシ」を開発、スチール製サッシメーカーとしてトップシェアを占める

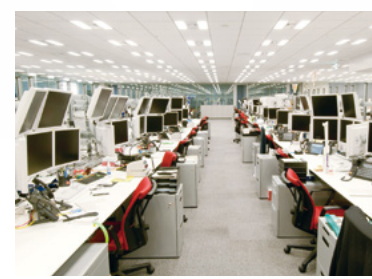
1970~

- 日本初の大規模クリーンルーム「日本電気相模原工場」を施工
- 世界初の完全無人化自動仕分けシステムや空港貨物ハンドリングシステムを開発
- 中東などの衛星通信地上局の空調設備、ロシアの自動車試験設備などを手がける

1980~ 時代を先導する 技術開発を推進



エスコン®ミニ



ファシリティシステム事業



下水の高度処理施設

1980~

- 日本初の全館コジェネレーションシステムを大阪ガス営業技術センターに施工
- 日本初のトータルシステムの下水汚泥消化ガス発電実証プラントを大和市に設置
- 「エスコン®ミニ」を開発
- 情報通信事業を開始
- オフィスの統合や移転を行うファシリティシステム事業を開始
- 各設備の運転管理・保守・メンテナンスを行うグループ会社を設立

1990~

- 氷蓄熱システム、下水の高度処理、ガス化溶融炉などの環境関連技術を開発
- 医薬工場、半導体工場などのクリーンルーム関連技術を開発
- 南極昭和基地向け污水处理装置を納入

2000~

急速に進む 情報化社会に対応



超微細気泡散気装置(エアロウイング)



六本木ヒルズ



クリーン搬送

2000~

- 高効率省エネルギーの「超微細気泡散気装置(エアロウイング)」の販売開始
- LANやビル監視・自動制御などのネットワークシステムの高度化
- 「六本木ヒルズ」の空調・衛生・オープンBA(自動制御・BEMS)など、都市再開発関連の施工を手がける
- トランスヒートコンテナ(熱の宅配便)を開発
- 省エネルギー水噴霧冷却システム「ワールミスト」を開発
- 新丸の内ビルディングの空調設備を施工
- 省エネルギービジネスを推進・開発・営業支援するため、「エネルギーソリューションセンター」を設立し、ESCO事業に取り組む
- 液晶パネルや有機ELの需要が高まり、クリーン搬送設備を開発・販売

2010~

総合エンジニアリングの さらなる追求



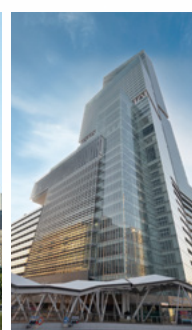
NKCながいグリーンパワー



国立代々木競技場第一体育館



東京ミッドタウン日比谷



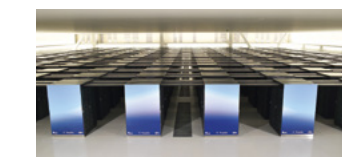
あべのハルカス

2010~

- 世界初稼働となる下水汚泥焼却の「過給式流動焼却炉」を東京都に導入
- 企画・設計・施工から保守・運転管理・改修・建替えまで建物・設備のライフサイクルエンジニアリングを提供するLCE事業を推進
- 設計・建設と運営・維持管理を一括受託するDBO案件を受注
- 大空間向け温度成層空調システム「ベリループ」を開発
- 病院向け快適空調システム「MEDIFORT®(メディフォート)」を開発
- 木質バイオマスガス化発電設備市場に本格参入
- オフィス向けスマート空調システム「selFort®(セルフオート)」を開発
- クリーンルーム向け省エネ空調システム「DOUP®(ドゥーアップ)」を開発
- 「東京ミッドタウン日比谷」の衛生設備を施工
- 東京2020オリンピック・パラリンピックの競技場である「国立代々木競技場第一体育館」の空調・衛生・電気設備(改修)を施工

2020~

サステナブルな社会の 実現に向かって

スーパーコン
ピュータ「富岳」
写真提供：
理化学研究所成田国際空港
第1ターミナル南棟グリーンヒル
天山キヤノン株式会社
宇都宮光学機器事業所
新工場

虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー 麻布台ヒルズ レジデンスB

2020~

- 自動風量計測ロボットを開発
- スーパーコンピュータ「富岳」の空調設備を施工
- 自動仕分けシステム「メリス・ピアンカ®」を開発
- 「虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー」の空調設備・中央監視・自動制御を施工
- 自動化・省人化関連技術の開発を推進
- 次世代電池評価向け環境試験設備をR&Dセンターに実装
- オーストラリアの大規模下水処理場に省エネルギー型散気装置を納入
- 「AIごみクレーンシステム」をグリーンヒル天山に導入
- 業務改革に向け、生成AIの活用開始
- 建築設備施工のDXを加速